

松岡あきみちと、もっと市議会！

5月定例議会が閉会

私にとって、初めての議会が終了しました。新会派「ネクスト豊中」を結成し、三十年ぶりに豊中市議会に新風を吹き込みました。

大きな議題は議長などの役員選出、一般質問の有無を決定することでした。私は一年間、文教委員として豊中の教育課題に取り組みます。八月には文教委員九名で視察も実施することになりました。一般質問については、会派内でも賛否両論があり、強い主張をすることができず、市議会としては、一般質問を行わないことになりました。

これからは、七月の臨時議会開会まで、次の議題について会派間での調整が続きます

議長・副議長を選出

議長には公明党の岡本清治議員、副議長には自民党の渡邊稔議員が選挙によって、選出されました。

選挙といっても、候補者

がいて投票するわけではありませぬ。市長一人でも行政権に対峙するために、市議会三十六人が一枚岩にならなければなりません。市議会の中で、議長派と反議長派をつくらないことで、行政権を牽制します。そのため、与野党問わず、ひたすら議論を重ねました。議会全体ができるだけ一致するように、とことん時間をかけて話をする姿勢は、テレビで見ることができない政治家の姿でした。美談では片付けられない、ポストの取り合いという雰囲気も感じられましたけどね(笑)

創新第二段！ 豊中市初 インターンシップ受入体制を整備。

インターンシップとは、学生が就職前に現場に入って研修を受けることです。

これまで、企業を中心としてインターンシップは導入されてきました。豊中市も近隣自治体に先駆けて、市役所インターンシップを導入しました。

そして、近年の話題になっているのが、議員インターンシップです。議員活動に行き、政治を体験する学生が増えていきます。私も学生の時、議員活動を勉強させていただいた経験があります。

しかし、豊中市議会では、これまで受入体制がありませんでした。私が提案し、各会派の同意と議会事務局の協力を得ながら、議員が希望すれば、学生を受け入れることができる体制を構築することができました。

早ければ今夏より、豊中市議会に学生がやってきます。(左記の新聞記事参照)

2007年(平成)



議員(左)から話を聞き、政治活動へ理解を深める学生ら

政治離れに歯止めを

議員インターンシップー 面談イベントに学生120人

学生が政治家事務所や後援会活動などの仕事を体験する「議員インターンシップ」に向け、受け入れ先となる関西地区の市議会や府県議会の議員と面談するイベントが10日、大阪市北区であった。若者の政治離れに歯止めをかけようと学生が中心になって運営するNPO法人「ドントジェイビ」が主催する議員インターンシップの参加者募集。この日は、今夏の参加を検討している学生百二十人が、受け入れ予定の議員三十四人が出席した。自由な政治活動の場を確保し、議員の仕事の幅広さが分かることと語っていた。

6月10日朝刊 大阪日日新聞の取材を受けました！

松岡あきみち 豊中市議会議員(最年少)

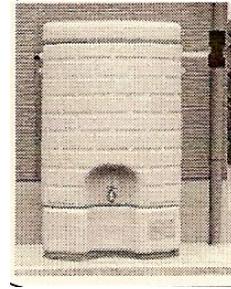
- ・ しんでん幼稚園→南丘小学校→第九中学校→北野高校→同志社大学法学部政治学科。
- ・ 池田市長、北摂の国会議員、地方議員のもとで政治の現場研修(インターンシップ)。
- ・ 箕面市公共下水道事業運営審議会委員(2003年)、教育NPO代表として市民活動に従事。
- ・ 大阪府信連職員を経て、最年少で豊中市議会議員となる。新会派「ネクスト豊中」を結成。
- ・ 市議会では、文教委員、豊中市箕面市養護老人ホーム組合議会議員を務める。
- ・ 休日は豊中ラグビースクールコーチ。平成17年度毎日農業記録賞で地区入賞を受賞。



知って得する新しい制度紹介☆

○雨水貯留タンク設置助成を ご利用ください。

雨水貯留タンクは戸建、マンションなどの建物に設置することができ、降った雨水を排水するのではなく、タンクに貯留して植物への水やり、玄関先の打ち水などに利用します。



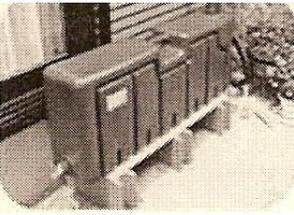
温故創新 vol.2でも指摘しましたが、ゲリラ豪雨によって豊中の浸水災害が大きな問題になっています。その浸水対策として、数億円を要する工事を何箇所も実施することになります。しかし、財政難なので、工事をするには限界があることをご認識いただきたいと思います。また、こうした工事は、環境保全のためになりません。

そこで、私たちにできることは何でしょうか？まずは皆さんの住まいから、雨水の排水を遅らせてください。とくに豊中市北部からの排水量を少なくすることで、南部の浸水被害が軽減されます。

豊中市では、この雨水貯留タンク設置に必要な費用の一部を助成する制度ができました。具体的には、雨水貯留タンクの購入価格の3分の2が助成されるため、2万円程度で設置することが可能です。

実際に貯留タンクをこ

利用になられている方からは、「水やりに



雨水を利用することで(水道代の支払いが安くなった)という声もあります。

環境のためにも節水に取り組みましょう。詳細は左記へお問い合わせください。

○バリアフリー改修で 固定資産税が減額されます。

地方税法改正に伴い、住宅のバリアフリー改修促進税制が創設されました。高齢社会における住宅のバリアフリー化を支援するため、一定の改修工事を実施した翌年度分にかぎって、固定資産税の三分の一が減額されます。(平成22年3月31日まで有効)

※ 申告制のため、改修後3ヶ月以内に申告が必要です。

※ 平成19年1月1日現在における既存住宅の改修で、30万円以上を要した工事が対象です。

※ その他、詳細要件があります。詳しくは左記へお問い合わせください。

雨水貯留タンクにも色々な種類があります。ホームページとかで調べてみてください。知って得する情報をこれからもお伝えしていきます。ご不明な点はとお問い合わせください。よろしくお願いたします。



※ご意見ご感想をお聞かせください。

TEL:06-7178-7785 (携帯へ転送します)
FAX:06-6871-0632 (後援会事務所)
Mail:office@matsuoka-akimichi.net

とよなか創政記

「タバコ」の世論 in 豊中

駅前朝の挨拶をしている時はもちろん、いろんな場面で「タバコのポイ捨て」「歩きタバコ」に対する取り組みを求められます。

たしかにタバコのポイ捨てで散らかっている道路をよく目にします。また、歩きタバコで子どもが怪我したり、衣服が傷つけられたという話をよく聞きます。しかし、この問題について、豊中の世論が調査されたことはありません。

地方自治体の中には、「ポイ捨て禁止条例」「歩きタバコ禁止条例」などを制定して、問題解決に取り組む市町村もあります。タバコ問題について、豊中市はどのように取り組むべきでしょうか。

できるだけ多くの声をお聞きしようと、温故創新 vol.6 で世論調査をさせていただきましたが、新 vol.6 で世論調査をさせていただきましたが、「条例制定など市として取り組むべき」「教育の問題」「JTが取り組むべき」など様々なご意見をいただきました。しかしながら、思っていたほどに反響をいただけなかったため、「豊中でタバコ問題は、大きな問題ではない」というのが実感です。タバコの問題に関わらず、ぜひともあなたの声を聞かせてください。「○○が問題になっている」「△△ってどうなってんの？」など、なんでも結構です。東国原知事の言葉ですが、「政治の最大の敵は無関心」です。みなさんから声をいただけないと寂しいです、よろしくお願いたします。

ふれあいタイム実施中!!

毎週火曜日 午前10時 市役所議会議事棟受付

※予約は不要ですが、事前連絡いただけると確実です。

Q1.あなたについて教えてください。／年齢 (才)／性別 (男・女)／喫煙 (する・しない)

Q2.タバコのポイ捨て、歩きタバコについてあなたの考えを聞かせてください。その他、自由にご意見ください。